

稲井倫子 ピアノリサイタル

永遠の対話

シューベルト

楽興の時 D 780 Op.94

スクリャービン

ピアノソナタ 第5番 Op.53

ショパン

2つのノクターン Op.48

ラフマニノフ

楽興の時 Op.16



©Ayane Shindo

9/13 2026 日

14時開演 (13時30分開場)

Hakuju Hall

東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5

主催

一般社団法人 サポート ミュージック ソサエティ

<https://sms-tokyo.jp>

e-mail: info@sms-tokyo.jp TEL: 03-5791-3070

後援

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

公益財団法人日本ピアノ教育連盟

公益財団法人才能教育研究会

株式会社ハンナ 月刊ショパン

株式会社ヤマハミュージックジャパン ミュージックアベニュー自由が丘



チケット購入
Livepocket

全席自由 (税込)

4,000円

稲井倫子

いないともこ (ピアノ)

6歳の時、大阪にて才能教育研究会(スズキ・メソッド)でピアノを始める。上野学園大学音楽学部器楽学科ピアノ専門卒業。在学中、定期演奏会で同大学オーケストラと協演。エディット・ピット=アクセンフェルトの公開レッスンを受講。第64回読売新人演奏会に出演。第5回上斎原ピアニストキャンプ奨励賞。八雲オーボエキャンプでウェイン・ラビエールと共演。東京都庭園美術館のミュージアムコンサートに出演。カワイクラシックオーディション第11回ピアノ独奏部門入賞。ニューヨーク国際ピアノ音楽祭に5回参加、北京国際音楽祭&アカデミー、サミットミュージックフェスティバル、Musikfest 2016、ミネアポリスでのプライベートレッスンで研鑽を重ねる。

2002年から2019年まで隔年で開催してきたソロリサイタルでは、ショパン 練習曲Op.10、Op.25 全曲演奏 (2010年、2020年)、ショパン バラード 全曲演奏 (2014年、2025年) など、レパートリーの幅広さ、洞察力に富んだプログラム構成で定評を得ている。2021年からは「Dialogue~永遠の対話~」を掲げ、Hakuju Hallにて毎年ソロリサイタルを開催。奏法、音色、ピアニスティックの魅力、ピアノならではの無限の可能性を探求し続けている。今回は「楽興の時」を軸にプログラムを組み、瞬間芸術の意義、演奏の一回性に全身全霊で挑む。

ピアノを松浦豊明、アレキサンダー・ブラジンスキー、海老彰子に師事。
現在後進の指導及びソロ、アンサンブルで東京を拠点に各地で演奏活動を行っている。
(一社) サポート ミュージック ソサイエティ
アーティスト会員。ヤマハミュージックジャパン
ミュージックアベニュー自由が丘ピアノ科講師。

tomokoinai.com

youtube.com/@tomokoinai4783



Hakuju Hall アクセス

代々木公園駅 (千代田線)
出口1より徒歩5分
代々木八幡駅 (小田急線)
南口より徒歩5分

問い合わせ SMS



©Ayane Shindo